

神奈川県建設コンサルタント協会・現場見学会資料

開催日時：平成22年6月10日、14:00～16:00

集合場所：はまみらいウォーク

集合時間：14:00

< 資料の内容 >

1. 集合場所案内
2. 工事概要
3. 図面他

現場見学でのお願い

1. 現場では、ヘルメット、長靴(安全靴)、作業着の着用をお願いします。
2. ヘルメット、長靴などは各自持参をお願いします。
3. 現場では指定された安全ルート以外には立ち入らないようにお願いします。
4. 予定の変更などがありましたら、創和測量コンサルタンツ紺野(090-5827-3139)へご連絡をお願いします。

1. 集合場所案内



写真1 集合場所位置
(はまみらいウォーク、そごう側)



写真2 集合場所の状況
(青色の看板マップ前に集合)

2. 工事概要

(1) 工事名 平成21年度 河川高潮対策工事(その4)

(2) 河川名または路線名
二級河川帷子川

(3) 工事場所 横浜市西区高島1丁目地先

(4) 主要工種

鋼管矢板打込み工(中掘工法12本、中掘圧入工法11本)	23 本
定規工	1 式
地盤改良工	214 本
浚渫船運転	2 日
海上処理工	331 m ³
汚濁防止対策工	90 m
簡易仮棧橋工	1 式
構造物取壊工	1 式
捨石投入	430 m ³
捨石荒均し	289 m ³
継手処理工	151 m
作業ヤード工	1 式

(5) 契約工期

平成21年11月20日～平成22年8月31日まで

(6) 担当者

発注者	神奈川県 横浜治水事務所 工務部 河川第一課	
	調査職員 飯田宏章	TEL 045-411-2500

現場技術業務	株式会社 創和測量コンサルタンツ 横浜事務所	
	管理技術者 紺野泰正	TEL 045-701-1616
	現場技術員 紺野泰正	TEL 045-701-1616

施工者	三井住友建設株式会社	
	現場代理人 仲西恵祐	TEL 090-1491-3156
	主任(監理)技術者 仲西恵祐	

現場技術業務計画・実施書

作成日：平成 22年 1月 10日

(P-1)

工 事 名：平成21年度 河川高潮対策工事（その4）

路河線名：二級河川 帷子川

管理技術者：紺野 泰正

工事箇所：横浜市西区高島1丁目 地先

現場技術員：紺野 泰正

番号	業 務 工 程		数 量	単位	計 画		実 施	達 成 度	備 考
	項 目	名 称			頻 度	確 認 事 項			
	打合せ協議		1	式					
	施工計画書の確認		1	式	2 回	当初・完成時にチェックリストによる確認			
	設計管理工種内訳		1	式					
-1	材料検査		1	式	1 回	品質規格、外観			
-2	段階確認	鋼管矢板 打込時	23	本	2 回	長さ、使用材料、溶接部の適否 中掘：1回、中掘圧入：1回			
		鋼管矢板 打込完了時	23	本	2 回	基準高、変位 中掘：1回、中掘圧入：1回			
		固結工セメント ミルク攪拌	214	本	1 回	施工時 使用材料、深度			
		固結工セメント ミルク攪拌	214	本	1 回	施工完了時 基準高、位置、間隔、杭径			
-3	確認・立会い								
	鋼管矢板工	定規工	1	式	1 回				
		土砂検定	1	式	1 回	土砂検定試料採取			
		CON打設 鋼管先端処理	1	式	1 回	品質規格、運搬時間、気温等			
		CON打設 杭頭処理	1	式	1 回	品質規格、運搬時間、気温等			
	施工状況確認								
		浚渫船運転	1	式	1 回				
		海上処理工	1	式	1 回				
		汚濁防止対策工	1	式	1 回				
		簡易仮棧橋工	1	式	1 回				
		構造物取壊工	1	式	1 回				
		捨石工	1	式	1 回				

作成日：平成 22年 1月 10日

(P-2)

番号	業 務 工 程		数 量	単位	計 画		実 施	達 成 度	備 考
	項 目	名 称			頻 度	確 認 事 項			
	工事履行報告		1	式	3 回	工事の進捗状況確認			
	検査書類の確認		1	式	1 回	完成検査書類のチェックリストによる確認			
	中間検査立会		1	式					
	完成検査立会		1	式	1 回	完成検査立会			
	現場技術業務検証		1	式	1 回	業務実施内容の検証			

回数変更等の理由	

目標に対しての実施内容と達成度	評価（管理技術者記載）

現場技術業務の検証	
実 施 日	平成 年 月 日
業務計画書に計画した全ての検査が実施され、かつ、その結果が要求事項を満たしているか。	
受入検査，その他検査（ ）の合否判定の確認	チェック欄
・ 業務計画書に計画した全ての活動を問題なく完了しているか。	
・ 計画された記録等が全てそろっているか。	
・ 顧客からの要望に対応出来たか。	
・ クレームがあった場合，その内容について是正処置が適切に行れたか。	
・ 検査指摘事項があった場合，その内容が是正されたことを確認し，完成引渡しが行れたか。	
・ 成果品の内容，体裁に問題はないか。	

3.図面他(内容)

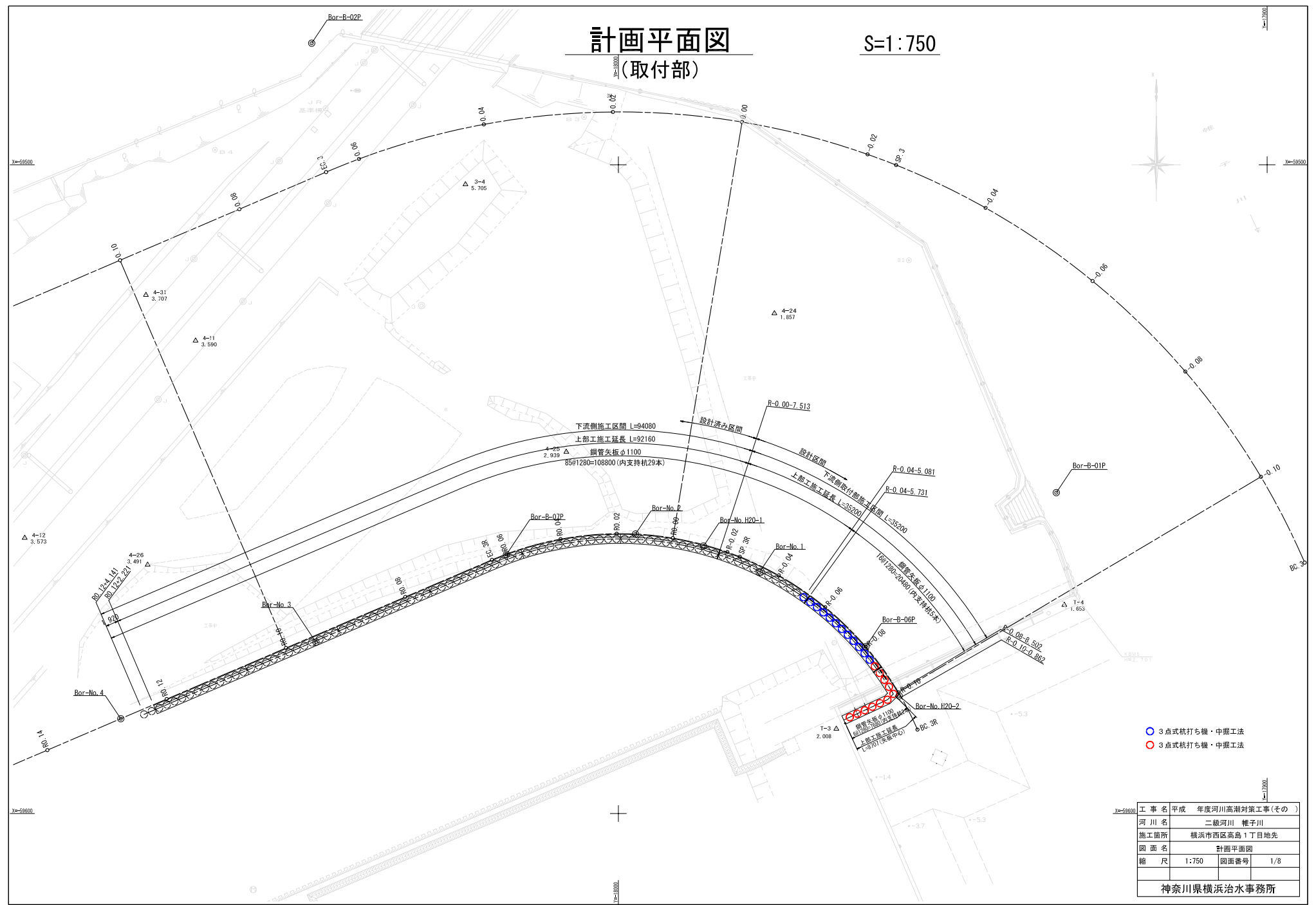
- 1.計画平面図
- 2.縦断図
- 3.標準断面図
- 4.鋼管矢板配置図
- 5.鋼管矢板製作図
- 6.地盤改良工図
- 7.既設ケーソン撤去図
- 8.仮設工図(参考図)

工事のイメージアップ看板

計画工程表

計画平面図 (取付部)

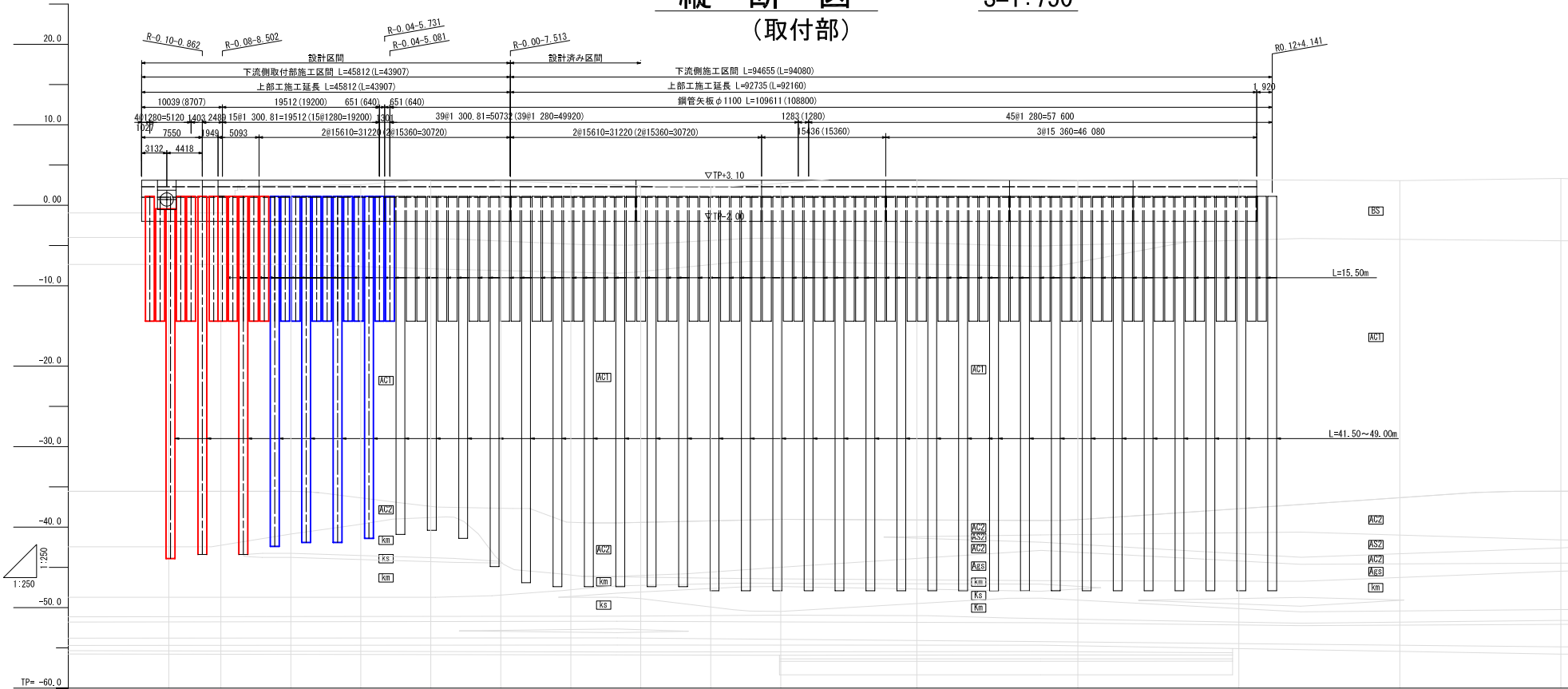
S=1:750



工 事 名	平成 年度河川高潮対策工事(その)
河 川 名	二級河川 榎子川
施工箇所	横浜市区高島1丁目地先
図 面 名	計画平面図
縮 尺	1:750
図面番号	1/8
神奈川県横浜治水事務所	

縦断図
(取付部)

S=1:750



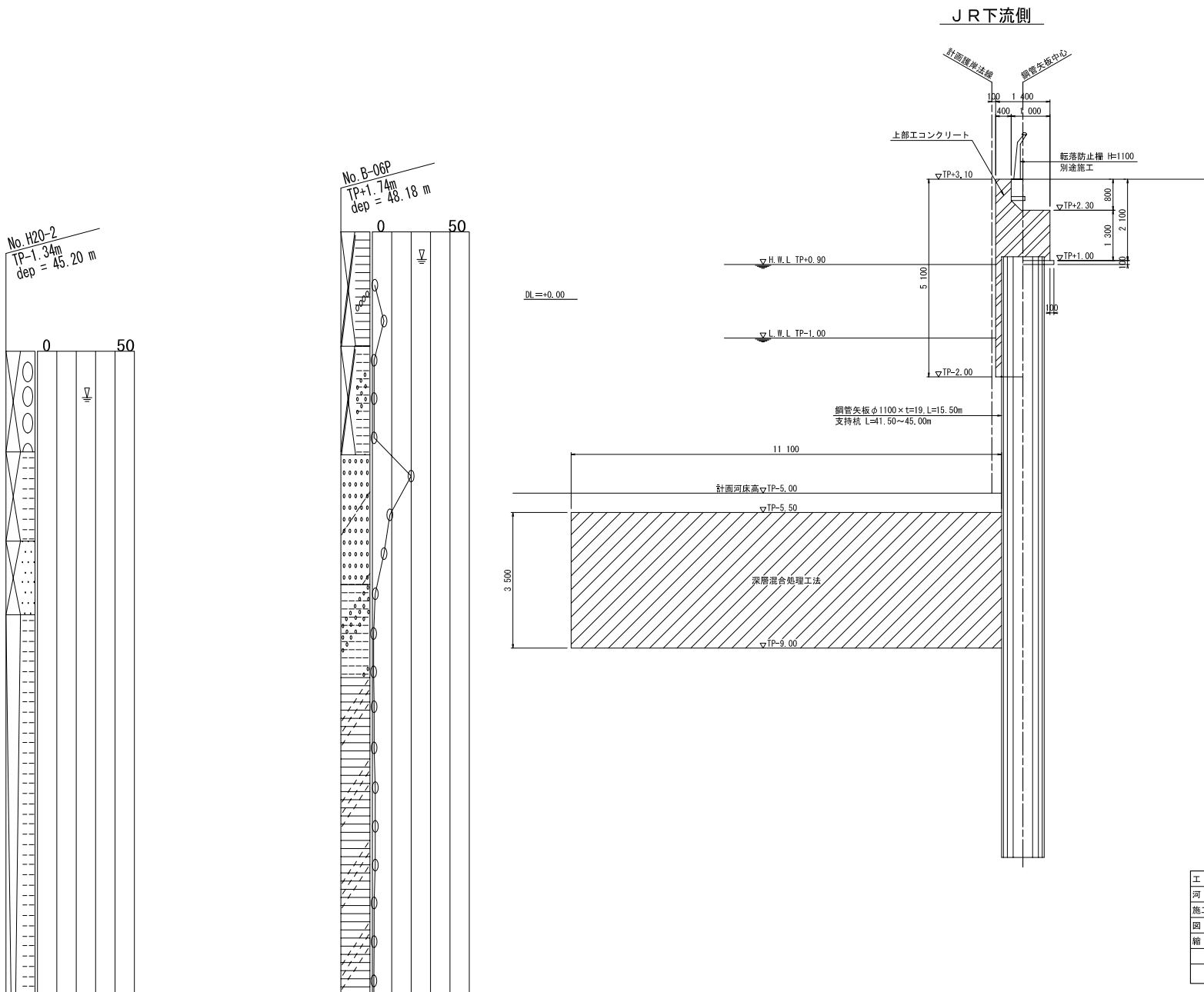
測点No	岸距離	追加距離	地盤高勾配
BC 3R	0.000	0.000	-0.960
R-0.10	6.450 (8.357)	6.460	-0.960
R-0.08	8.696 (8.357)	15.155	2.425
R-0.06	8.696 (8.357)	23.851	2.572
R-0.04	8.696 (8.357)	32.547	3.016
R-0.02	8.696 (8.357)	41.243	2.974
RO.00	8.696 (8.357)	49.939	2.744
RO.02	8.696 (8.357)	58.635	2.409
RO.04	8.696 (8.357)	67.331	2.312
RO.06	8.696 (8.357)	76.027	2.730
EC 3R	2.375 (2.337)	78.402	
RO.08	14.537	92.939	3.209
RO.10	20.000	112.939	3.140
RO.12	20.000	132.942	3.170
RO.14	20.000	152.942	3.057
RO.16	20.000	172.942	3.329

※ () 内寸法は、護岸矢板中心での距離である。

工 事 名	平成 年度河川高潮対策工事(その)
河 川 名	二級河川 榎子川
施工箇所	横浜市区高島1丁目地先
図 面 名	縦断図
縮 尺	1:750
図面番号	2/8
神奈川県横浜治水事務所	

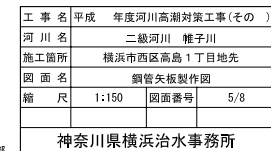
標準断面図

S=1:50



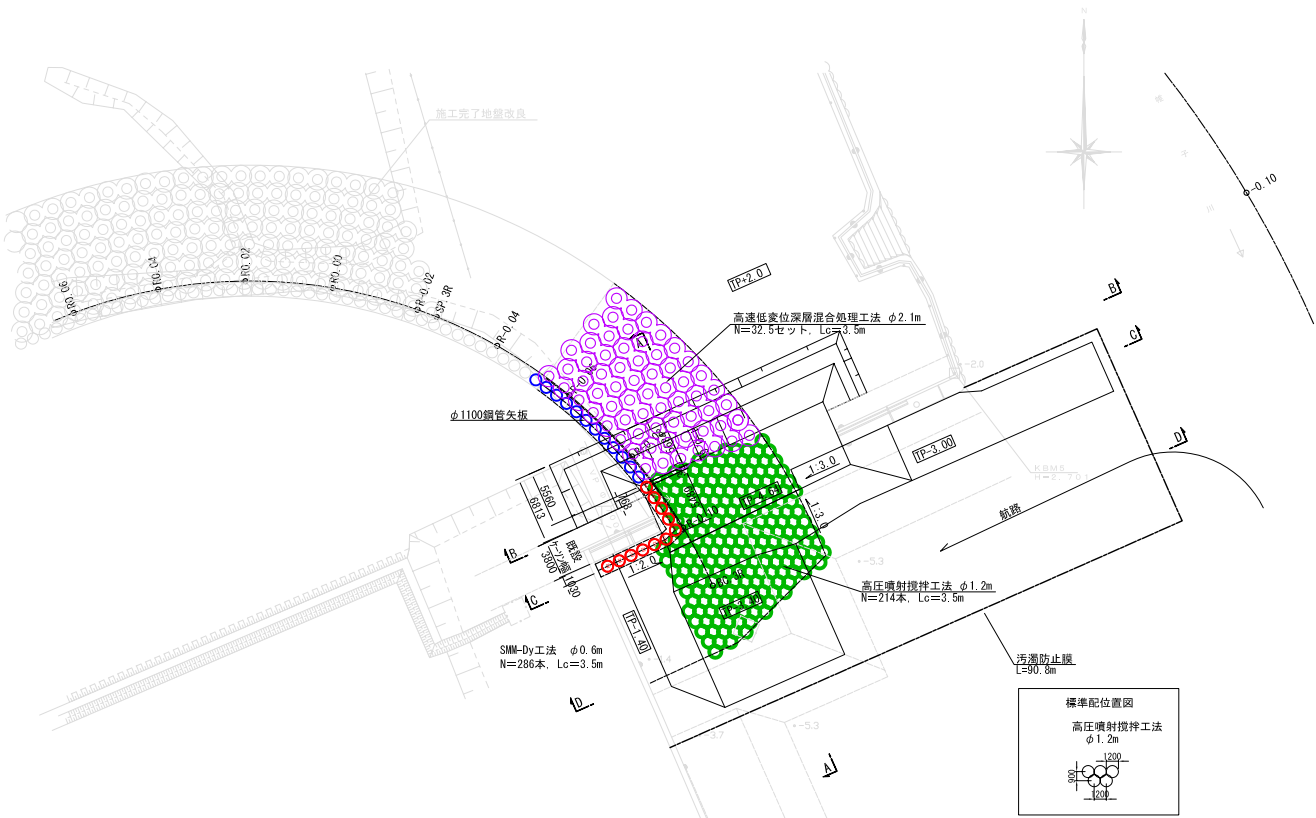
工事名	平成 年度河川高潮対策工事(その他)		
河川名	二級河川 轆子川		
施工箇所	横浜市区高島1丁目地先		
図面名	標準断面図		
縮尺	1:150	図面番号	3/8
神奈川県横浜治水事務所			

S=1 : 150



地盤改良工図

S=1:750



注：既設ケーソン撤去時は、上流側の鋼管矢板は施工済みとする。

数量表

地盤改良工（大口径型高速度低変位深層混合処理工法：SDM-Dy II 工法）

W/C=1: 1

棒土率: 100%

	改良径	施工数量 (セット)	削孔長 (m)	改良長 (m)	延削孔長 (m)	延改良長 (m)	改良面積 (m ²)	改良土量 (m ³)	撃針基準強度 quick (kN/m ²)	1セット当たりの注入量 (m ³ /本)	推定噴射量 (分/本)	推定固化材 添加量(t)
TYPE1	φ2.1m×2軸	32.5	11.0	3.5	357.5	113.8	6.81	774.6	1,000	5,600	4.0	150.15

施工基面は、TP+2.0mに仮定する。

地盤改良工（高圧噴射攪拌工法）

W/C=1: 1.5

壁上がり率: 100%

改良径	施工数量 (本)	削孔長 (m)	改良長 (m)	延削孔長 (m)	延改良長 (m)	改良面積 (m ²)	改良土量 (m ³)	撃針基準強度 quick (kN/m ²)	1セット当たりの注入量 (m ³ /本)	推定噴射量 (分/本)	推定固化材 添加量(t)
φ1.2m	214	9.0	3.5	1926.0	749.0	1.13	846.4	1,000	1,575	3.0	205.90

施工基面は、TP+0.0mに仮定する。

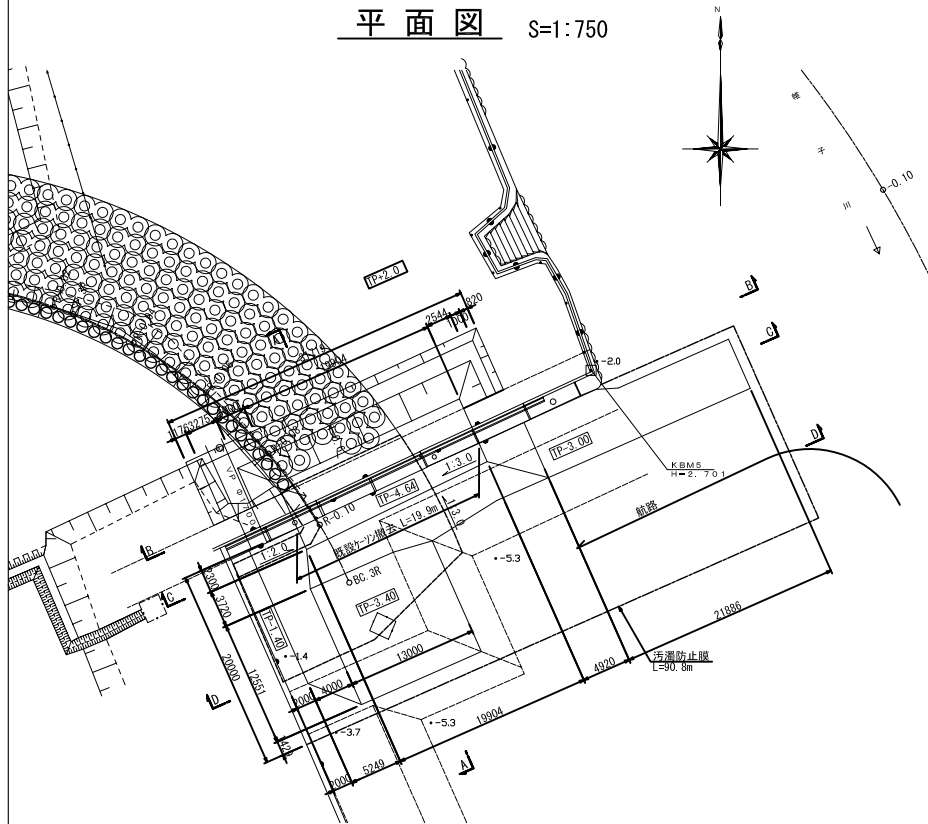
なお、排土量、盛り上がり土量は、土質によって数量が異なるため、再度数量変更が必要がある。

注：標高はTP表示。
注：基準標高YP=TP-1.090（YP：横浜港基準高TP：東京湾中等潮位）

工 事 名	平成21年度河川高潮対策工事(その4)		
河 川 名	二級河川 轆子川		
施工箇所	横浜市西区高島1丁目地先		
図 面 名	地盤改良工図		
縮 尺	1:750	図面番号	6/8
神奈川県横浜治水事務所			

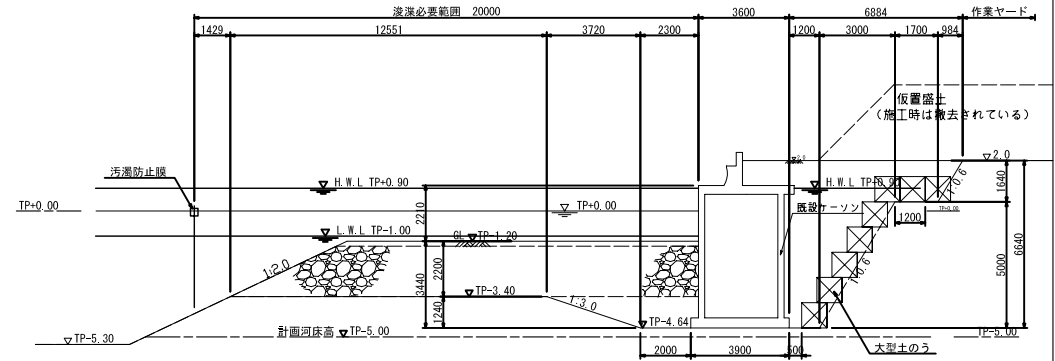
既設ケーソン撤去工図

平面図 S=1:750

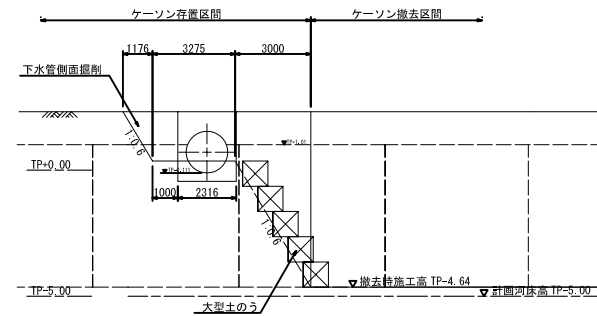


注：既設ケーソン撤去時は、上流側の鋼管矢板および地盤改良工は施工済みとする。

A - A S=1:300



B - B S=1:300



注：現況下水道管付近を掘削する際は、管の損傷が無いよう注意すること。

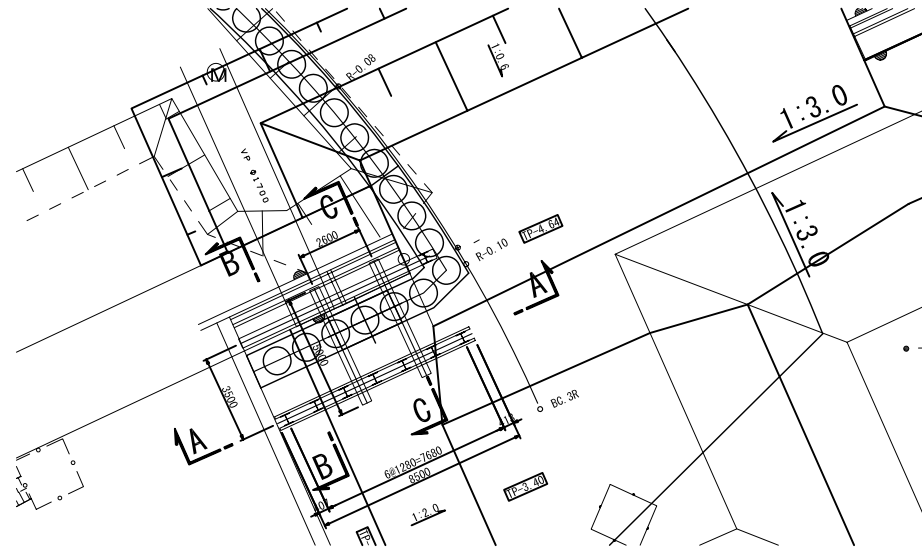
注：標高はTP表示。
注：基準標高YP=TP+1.090 (YP：横浜港基準高TP：東京湾中等潮位)
注：基礎捨石の形状および厚みは現況を優先とする。

工事名	平成 年度河川高潮対策工事(その)
河川名	二級河川 榎子川
施工箇所	横浜市区高島1丁目地先
図面名	既設ケーソン撤去工図
縮尺	図示 図面番号 7/8
神奈川県横浜治水事務所	

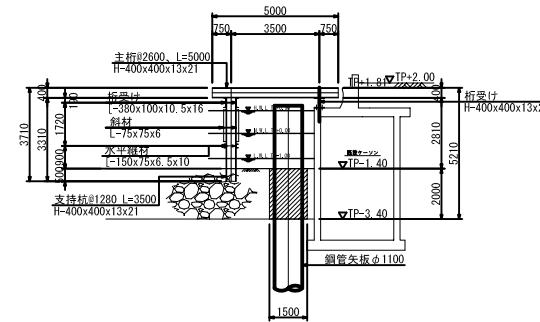
仮設工図
(参考図)

S=1:300

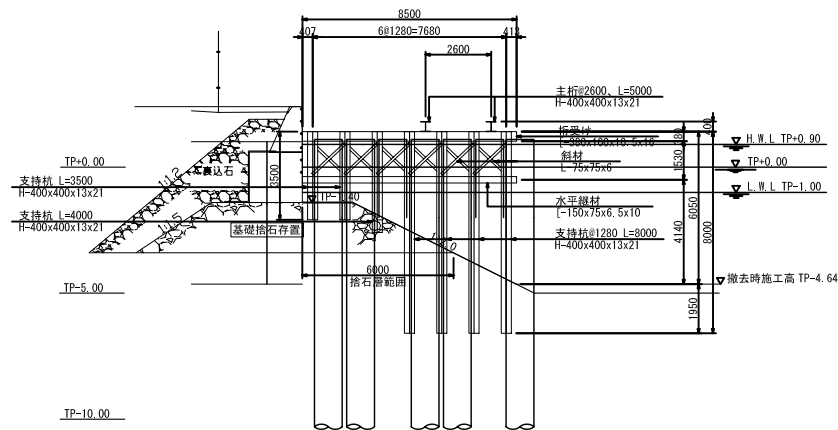
平面図



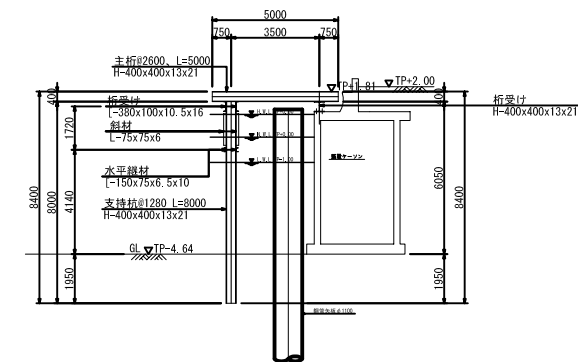
B-B断面図



A-A断面図



C-C断面図



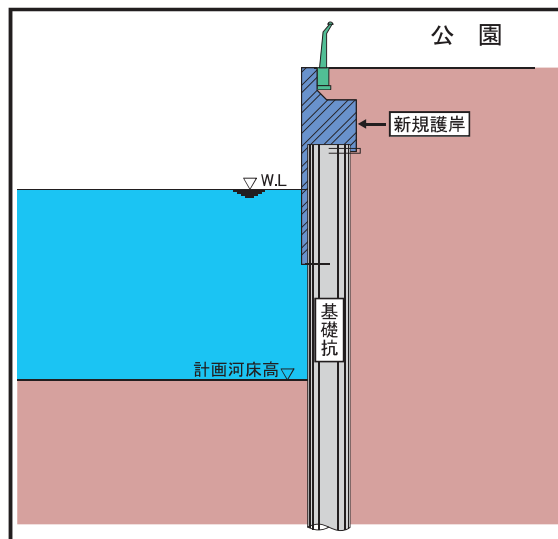
注：標高はTP表示。
注：基準標高YP=TP+1.090 (YP：横浜港基準高TP：東京湾中等潮位)
注：基礎掘石の形状および厚みは現況を優先とする。

工事名	平成 年度河川高潮対策工事(その他)
河川名	二級河川 雫子川
施工箇所	横浜市区高島1丁目地先
図面名	仮設工図
縮尺	1:300
図面番号	8/8
神奈川県横浜治水事務所	

帷子川の河道を拡幅する工事をしています。



現在は、新しい護岸を作っています。



現在50mの川幅を、130mにすることで、帷子川の水の流れをスムーズにし、大雨時に市街地に浸水被害が発生しないようにする事業です。

工事名：平成21年度 河川高潮対策工事(その4)

発注者：神奈川県 横浜治水事務所

施工者：三井住友建設株式会社

計 画 工 程 表

平成22年3月31日修正

工事名:平成21年度 河川高潮対策工事(その4)

工期 自 平成21年11月20日

請 負 者 三井住友建設株式会社

至 平成22年 8月31日

現場代理人 仲 西 恵 祐

工種・種別			単位	数量	構成比	平成 2 1 年 度					平成 2 2 年 度								摘 要							
						11月		12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		
						10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10		20	10	20	10	20	10	20
準備工			式	1																						
築堤・護岸	護岸基礎工	定規工	式	1	0.73%																					
		鋼管矢板打込工	本	23	63.71%																					
		継手処理工	箇所	23	0.14%																					
		鋼管先端処理工	箇所	8	1.95%																					
		杭頭処理工	箇所	23	0.56%																					
	仮設工	作業ヤード工	式	1	0.61%																					
	構造物撤去工	構造物取壊し工	式	1	3.39%																					
	地盤改良工	高圧噴射攪拌工	式	1	24.19%																					
		深層混合処理工	式	1																						
	根固め工 (ケーソン捨	基礎捨石工	式	1	1.23%																					
浚渫（海岸）	浚渫工 (バックホウ浚渫船)	浚渫船運転工	式	1	0.78%																					
		作業船運転工	式	1	0.80%																					
	浚渫土処理工	浚渫土処理工	式	1	0.41%																					
	仮設工	汚濁防止対策工	式	1	0.82%																					
		仮橋・仮栈橋工	式	1	0.68%																					
		捨石砂置換工	式	1																						
片付け工			式	1																						

進捗状況

—— 計画工程

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%

工事進捗状況表